



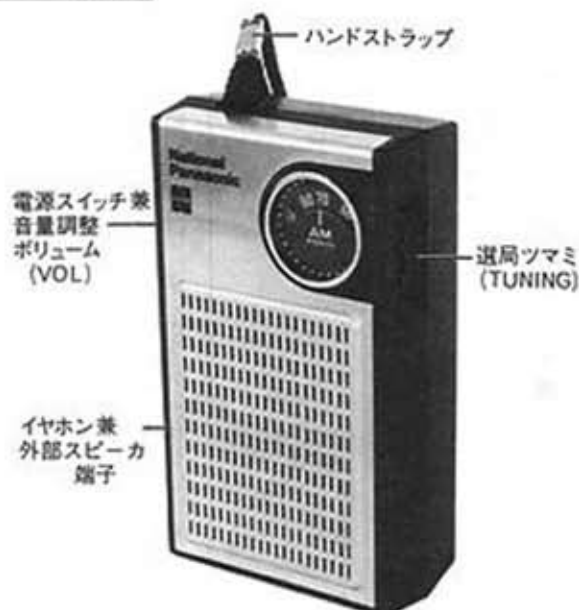
TECHNICAL GUIDE

昭和51年3月

ラジオ

6TR 1バンド ポケットブルラジオ

R-1015



■ 定 格

受信周波数帯	525~1605kHz
中間周波数	455kHz
受信感度	150 μ V/m/5mW
実用最大出力	80mW (EIAJ/BATTERY使用)
スピーカ	6cm PMダイナミックスピーカ (インピーダンス 8 Ω)
端子	イヤホン兼外部スピーカ端子 8 Ω
電池	ナショナルネオハイトップ SUM-3(N), 2個 3V
形状	64(幅) \times 109(高さ) \times 35(奥行)mm
重量	220g(電池共)
付属品	イヤホン (XEH1A1) 電池 [SUM-3(N)] 2個 キャリングケース (RQD101Z)

*本機の定格は、性能向上その他により変更することがあります。

技術サービス費
1,200円

標準価格 **2,600円**
キャビカラー
ブラック・レッド

■ プリント基板脱着要領

- プリント基板を取外す場合は次の順序で行なって下さい。
 1. キャビフタを外して下さい。
 2. 下図に示す矢印方向にキャビネットをひっぱりながらプリント基板を外して下さい。
- プリント基板を取付ける場合は上記の順序を逆に行なって下さい。



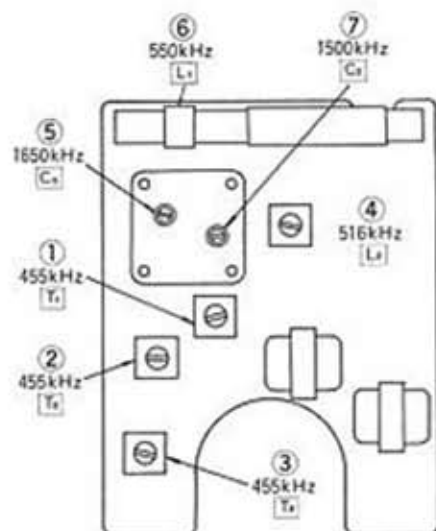
■ 調整要領

高周波回路や中間周波回路の部品故障取換えにより、再調整を必要とする場合は下記要領で行なって下さい。

(当R-1015はキャビフタを外しただけで調整が出来るようになっています。)

調整箇所及び調整順序は下図に記載しておりますので、これを参照して下さい。

[注] 振動に対しずれないように調整後は必ずコアアンテナのポピン位置をワックスで固定して下さい。



保証書は必ず発行し、登録カードは販売会社に返送しましょう